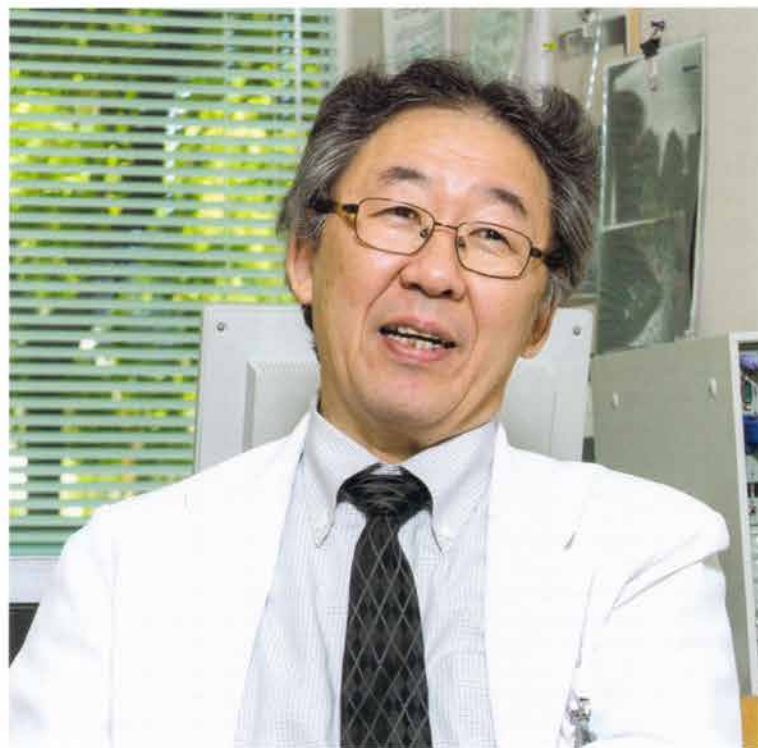




坪院長の健康講座

膀胱腫瘍(癌)について =後編=

院長 坪 俊 輔



前号に引き続き、今回は膀胱腫瘍(癌)の治療法についてお話しします。膀胱腫瘍を確認したならば、まず経尿道的腫瘍切除術(TUR-Bt)を行い、腫瘍が完全に切除できたかどうか、腫瘍の悪性度・深達度(根の深さ)などを病理組織学に精査するのは前号でお話した通りです。その上で追加治療の必要性を検討しますが、その概要は図の通りです。

膀胱癌は膀胱内再発率が非常に

高く、これをいかに予防するかが追加補助療法の主な目的です。悪性度が軽く、深達度が浅くて腫瘍の数が少ない例では無治療・経過観察とする場合もあります。再発例、根は浅いが悪性度が強い例、内視鏡的切除はできたが多発性の時などは以後の膀胱内再発の可能性が高く、抗腫瘍剤の膀胱内注入療法を行います。

BCGというお薬が比較的有効で、以前では膀胱温存が難しかった例でそれが可能になる場合もあります。しかし、悪性度が強く根が深い症例で内視鏡的完全切除が不可能な時には、転移がなければ膀胱全摘出術が必要となります。膀胱全摘出術には尿路変更が不可避で、集尿袋を必要とする失禁型と必要としない非失禁型にわかれ、これは術後のQOL(生活の質)を大きく左右します。しかし高いQOLを求めれば、腸管を用いた尿路変更術となり長時間手術は避けられません。

尿路変更の方法は、疾患の根治

性を第一に考え、手術侵襲・体力などを総合的に検討して、個々の症例で慎重に検討すべきことと考えております。なお、根治術後の再発・転移例に対し、外来的にも投与可能で有効性も期待できる新しい抗腫瘍剤が出てきた事を付け加えておきます。

以上、膀胱腫瘍(癌)の治療の概要についてお話ししました。

【図】



満足度向上のため全職員を対象に：

接遇研修を実施しました

挨拶、表情、身だしなみなど学ぶ

来院される患者様に最 義な指導内容でした。

来院される患者様に最 義な指導内容でした。 高の医療サービスを提供 表情では笑顔の効果を するための接遇研修を、 学び、自身を落ちかせる 9月3日、12日、26日の3 方法や職員同士が向かい 日間にわたり実施しまし あつて行う練習も行い、人 た。対象はクリニック全 の気持ちを温かくする表 職員で、基本となる「あい 情を体感しました。 さつ」「表情」「身だしなみ 最後は講習の実践とな



「を北海道医療情報サー ビスのコンサルティン グ 事業部、曲莉佐子さんの



最後は講習の実践とな

指導をうけました。

研修では相手に不快感 を与えない会話法、敬語 の種類や実際の使い方、 組合せ方法など具体的な 講習が行われ、大変有意

る電話応対のポイント を 学習、第一印象となる声 の高さ、大きさ、話すス ピードなど細かな指導が 行われました。参加した 職員は日頃の立居振る舞

いや、ちょっとした日常の 応対、会話の重要性を再 認識し、業務での実践を 誓い合いました。

伊達地方腎友会勉強会が開かれる

当クリニックの齊藤臨床工学技士長が講師

透析装置とダイアライザー（人工腎臓）についてをテーマに



伊達地方腎友会の勉 強会が7月28日、だて 歴史の杜カルチャーセ ンターを会場に行わ れ、当クリニックの臨

床工学技士長・齊藤光俊が講師を務 め、22人の受講者が各種装置などの 概要を学びました。

講習は①透析装置について②ダイア ライザーについて③透析液についてを テーマに、パワーポイントの映像を交 えながら齊藤技師長がていねいに説 明、透析治療に必要な装置の紹介や 役割を話したほか、透析治療までの 流れも講義しました。

受講した患者様やご家族は、同技 士長の話を熱心に聴講し、透析治療 への理解を深めていました。



東京オリンピッククマール

○：哲学者と例えられたマラ ソンランナー、アベベ選手の快 走。東洋の魔女と呼ばれた女子 バレーの活躍。1964年開催 の東京オリンピックは、当時小 学2年生だった私の記憶に鮮明 に焼き付いている。都市機能整 備や経済効果が声高に叫ばれて いるが、何より運動を「スポー ツ文化」に昇華させたのが東京 オリンピックだった。この功績 は大きく、多くの子どもたちに 夢を与えてくれた。

○：9月8日早朝、2020 年の東京オリンピックが決定、 この日は朝からテレビ各局が各 方面の喜びを伝え、新聞も号外 を発行した。2回目となるオリ ンピックの開催は再び多くの感 動を与え、日本経済復活の象徴 となり得る出来事で喜ばしい限 りだが、私はなぜか妙な違和感 を感じていた。

○：49年前の東京オリンピッ ク開会式、選手団の入場を彩つ た古関裕而作曲の「東京オリン ピックマーチ」。爽やかで軽快 なメロディーは、行進曲は4分 の2拍子が主流だった当時に

あつて、農耕民族とされる日本 人には苦手といわれていた8分 の6拍子を採用していた。時代 が大きく変わるうとしている流 れを反映するかのような、作曲 者の心意気が伝わる。

○：2020年の開催地選定 に当たり、候補地東京は原発事 故の汚染水問題で揺れた。その 不安を打ち消すかのような政府 主導への対策シフト。「えっ、 オリンピック東京招致のため？ 」そうではないことを信じてい るが…。

○：この原発事故で故郷を離 れ慣れない土地で暮らす人は多 い。本道にも福島をあきらめ移 住した人はたくさんいる。対策 はこの人らを向き語るべきだ。 招致のためではない。震災の復 興はまだ途上、仮設で暮らす被 災者も大勢いるなか、手放して 喜んでいていいのか。これが違 和感の原因だった。

○：戦後から脱却し、輝く未 来へ向かって行進する。そん な祈りが込められたような東京 オリンピックマーチは、節度あ る国民性を誇りに、作曲者の古 関先生が謳いあげた讃歌ともい える。あの飲びから半世紀、焦 土と化した首都をスポーツの祭 典会場へと復活させた想いを忘 れてはならない。古関裕而先生 は福島県出身、東京オリンピッ ク開催決定と故郷の惨状を、天 国からどう見ているのだらう。



私は糖尿病なの？

糖尿病かどうか調べるには…



臨床検査技師 大鎌 泰江

ワンポイント講義！

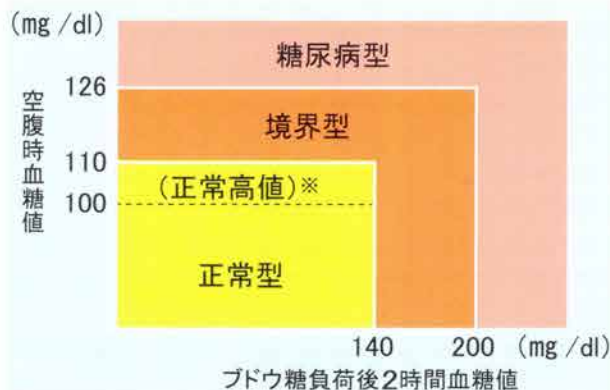
風邪だと思って行った病院の尿検査で、尿糖が(+)と言われ、糖尿病になつたのかな？と思つたことのある人、いますよね。血糖や尿糖は食事や運動の影響を受けやすく、1回の検査で糖尿病という診断は、出来ないことが多いのです。

検査の前にたくさん食べたり、甘いものを飲んだりすると、血糖は高くなります。つまり次の日検査だからと、食事を少なくすると、本当は糖尿病なのに正常値だったりするからです。

糖尿病の診断基準としては、次の4つがあります。

①空腹時血糖 126 mg / dl 以上

②75gのブドウ糖を飲んでから2時間後



の血糖値 200 mg / dl 以上

③随時血糖 200 mg / dl 以上

④ヘモグロビン A1c 6.5% 以上 (国際基準)

①～③のいずれかが2回以上、またはいずれかと④があれば糖尿病と診断され

れます。

ヘモグロビン A1c は 1～2ヶ月前の平均状態を表すため、この値が高値であると糖尿病である確率が高くなるのです。また、糖尿病のコントロールの指標として使われている検査値でもあります。

最近では1～2週間前の状態を表すグリコアルブミン (GA) という検査もあり、貧血や増血剤の影響が少ないため透析を受けている人は GA を指標として用いることが推奨されています。

今後、診断にも GA を使うようになるのかも知れません。



当院の顧問弁護士が、悩みの相談に応じます。

悩みを引きずらず、思い切って相談してみましよう！

借金・債務整理

相続・遺言

■相談無料■

交通事故

離婚問題

etc.

担当弁護士 上田 勝啓 (札幌弁護士会所属)

●ご希望の方はお気軽に当院の横井事務長までご一報ください。

☎0142-21-1400(代)

悩みは万病の元

その悩みひとまず 弁護士へ

無料法律相談 ※秘密厳守

竹内副院長に聞いてみました

Q & A



「糖尿病を患うと、人工透析もすることになるのですか？」

「糖尿病を患うと、人工透析もすることになるのですか？」とのご質問に回答させていただきます。

まず糖尿病とはどういう病気でしょうか？

糖尿病（ここでは2型糖尿病と仮定させていただきます）とは、膵臓で作られたインシュリンという血糖を低下させるホルモンの効果が肥満や加齢によって低下し、血糖が上昇してしまう病気です。血糖が上昇すれば、口渇や全身倦怠感が発生し、ひどくなれば意識障害も引き起こしてしまいます。ただ、糖尿病の恐ろしいところは、高血糖という主症状に加えて「糖尿病の三大合併症」という合併症です。①網膜症②神経症③腎症が古典的な糖尿病の合併症です。「目が見えなくなる」

「体の末端の血流が悪くなる」「腎臓の機能が低下する」これは全て「微小血管の石灰化と閉塞」によって起こっています。つまり、病気が起こるのは目であれ、足であれ、腎臓であれ、微小な（目に見えないほど）血管の障害や血行障害によって起こっているのです。

糖尿病になれば人工透析もすることになるか？の答えは、可能性はゼロではないとしか言えません。ですが、早期に診断してもらい、治療を受け血糖値を適切に管理することで、合併症が抑制されていることがわかっていきます。

糖尿病の早期診断のために、検診を積極的に受ける。診断された後も、症状がないからと放置せず早期に治療を受けましょう。糖尿病は主症状とともに「合併症」が恐ろしいのです。

インフルエンザ予防接種のご案内

日頃より当クリニックをご利用いただき、ありがとうございます。インフルエンザシーズンに向け、11月5日(火)よりインフルエンザ予防接種を行いますので、ご希望の患者様は窓口までお申し付けください。

《予約を随時受け付けております》

接種期間 平成 25年11月5日▶12月27日

料金

一般の方

《1回》**2,500円**

※ワクチンがなくなり次第、終了とさせていただきます。

●次回受診日にあわせて接種することをお勧めいたします。

○伊達市・壮瞥町・洞爺湖町・豊浦町にお住まいで予防接種を受ける日までに65歳以上になる方。上記4市町にお住まいの60歳～64歳の方で心臓病、腎臓病、呼吸器の機能に自己の日常生活が極度に制限される程度の障がい有する方。

《1回》

1,000円

○同4市町にお住まいの65歳以上で生活保護世帯の方と世帯全員が市民税非課税の方。各市町発行の生活保護受給者証、非課税証明書(手数料が必要)を当日ご持参ください。

無料

●当院の予防接種対象患者様は15歳以上の成人の方のみとなります。

●ご不明な点などございましたら、職員までお問い合わせください。

発行：いぶりぶ発行委員会

伊達市梅本町2番地15いぶり腎泌尿器科クリニック内 ☎0142-21-1400 0142-21-1401

発行/平成25年10月10日 4月・7月・10月・1月の年4回発行 ※本誌掲載の写真、記事の無断転用は固くお断り致します。

発行責任者：横井 浩